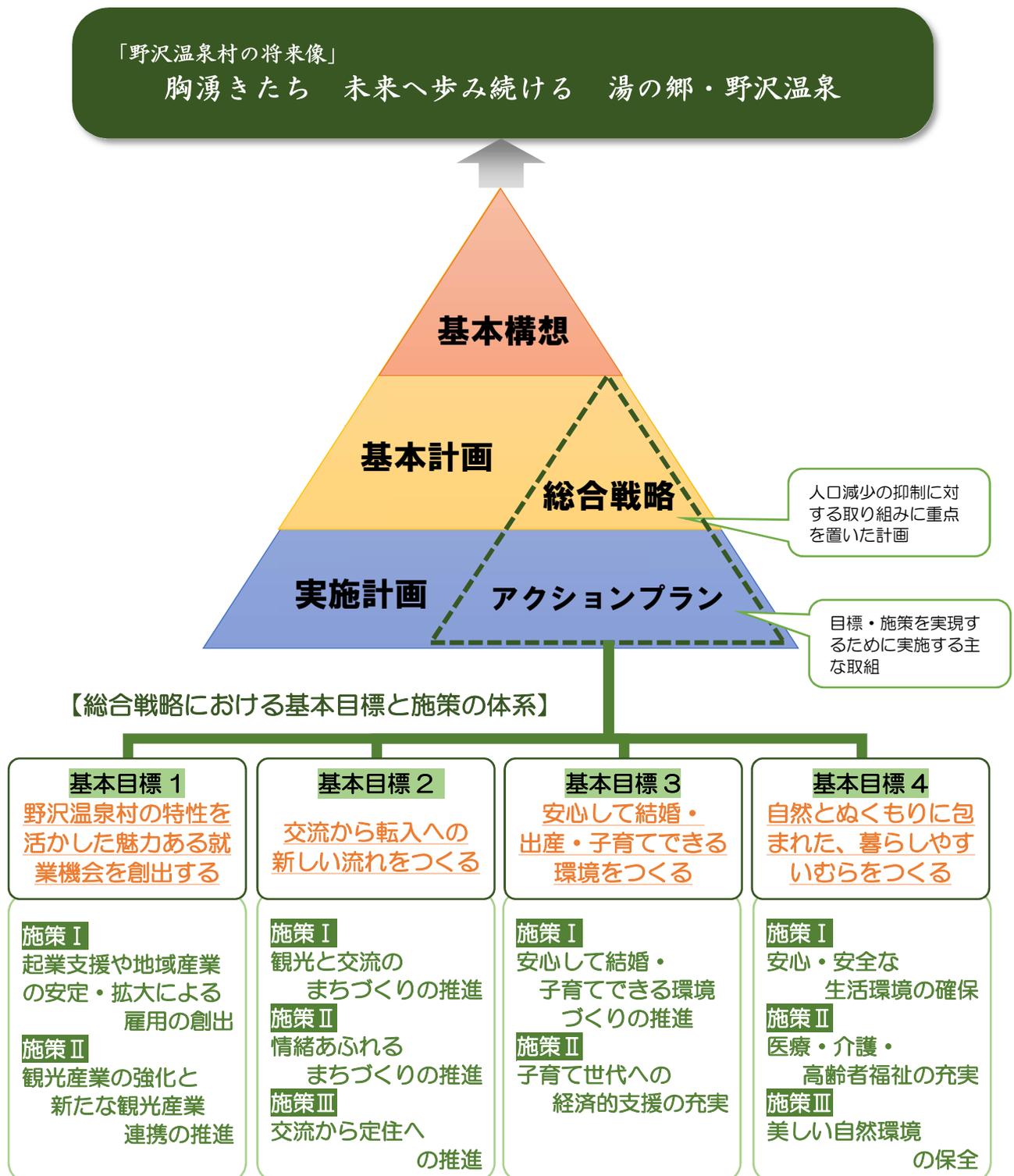


**第6次野沢温泉村長期振興総合計画
前期基本計画
地方創生総合戦略 付属資料
【アクションプラン】**

位置づけ

野沢温泉村地方創生総合戦略は、長期振興総合計画 基本計画の一部分に位置付けられます。総合戦略は、基本構想の重点施策の一つである人口減少の抑制に対する取り組みに重点を置いた計画です。

総合戦略における4つの基本目標と各施策は、「第6次野沢温泉村長期振興総合計画」に掲げる村の将来像の実現に向けた取り組みと、人口ビジョンにおける目標人口の達成に重点を置いたものです。



基本目標1 野沢温泉村の特性を活かした魅力ある就業機会を創出する

【目標に対する考え方】

若者の人口移動をみると、進学や就職のため、10歳代後半を中心に多くの若者が村外へ流出しています。しかも、その半数近くは本村へ戻ってきていません。今後も若い世代の流出が続くと、人口減少が加速するとともに、後継者不足や地域活動の縮小、地域経済の衰退など、村民生活に大きな影響もたらされます。

このことから、本村の自然環境や観光資源などの特性を活かし、若い世代がふるさとへ戻ってきたくるような、また、新たに若い世代をはじめとした人を呼び込めるような「魅力ある就業機会の創出」を目指します。

【施策の基本的方向】

(1) 起業支援や地域産業の安定と拡大による雇用の創出

若者や女性をはじめ幅広い人の起業支援や、若者などが魅力を感じる新たな業種の進出を支援していくとともに、既存企業・事業所の経営と発展の支援を推進します。

また、特色ある農産物等の販売やPR・販路の拡大、6次産業化施設の活用、地域産業の安定と拡大を図ることにより、新たな担い手の確保、村内での消費活動の活性化を推進します。

(2) 観光産業の強化と新たな観光産業連携の推進

ウインターシーズンにおける魅力の充実と、魅力の発信を強化するとともに、グリーンシーズンにおける魅力の情報発信や自然・歴史・文化や農業と観光の連携の推進を図ります。

基本目標2 交流から転入への新しい流れをつくる

【目標に対する考え方】

本村には、スキーや温泉、緑など恵まれた自然環境が多くあり、これらに魅力を感じ本村へ転入された方もいます。

このことから、冬場のスキーに加え、夏場におけるトレッキングや農業体験、旬野菜を使った郷土料理づくりなど、四季を通じて本村の魅力を体験していただき、交流人口から定住人口への「新しい流れ」をつくります。

【施策の基本的方向】

(1) 観光と交流のまちづくりの推進

老朽化した既存施設の改修や増設などの施設整備を行うとともに、誘客に向けた情報発信、既存資源の付加価値を高める取り組みなどを行い、観光客と地域の交流を推進します。

(2) 情緒あふれるまちづくりの推進

本村の自然環境や情緒あふれるまちなみの整備を進め、本村の魅力を高めます。

(3) 交流から定住への推進

交流をきっかけとした定住希望者を呼び込むための居住環境整備や魅力の発信に取り組み、交流から転入への新しい流れの支援を推進します。

基本目標3 安心して結婚・出産・子育てできる環境をつくる

【目標に対する考え方】

本村の合計特殊出生率は、1.52まで減少しています。

近年の少子化、晩婚化、さらには未婚者の増加などの背景には、経済的な理由が大きいと考えます。このことから、若い世代の経済的安定を図り、結婚や出産を希望する方が安心して子どもを生み育てられるような切れ目のない支援をするとともに、女性も男性も働きながら子育てできるような仕事と生活の調和のとれた「安心して結婚・出産・子育てできる環境づくり」を目指します。

【施策の基本的方向】

(1) 安心して結婚・子育てできる環境づくりの推進

出産や子育てに対する心の不安を取り除き、ソフト・ハードの両面から安心して子育てができる体制を整えるとともに、村全体で子供たちを育てる取り組みを推進します。

また、本村は外国人観光客も多く豊かな国際感覚を養える環境にあります。この地の利を活かし、国際交流や世代間の交流、地域の魅力を身に付けた社会力のある子供たちの育成を推進します。

(2) 子育て世代への経済的支援の充実

出産・子育てにおける最も大きな不安要素である経済的な支援を充実し、自然に囲まれた子育てがしやすい村づくりを推進します。

基本目標4 自然とぬくもりに包まれた、暮らしやすいむらをつくる

【目標に対する考え方】

本村で安心して快適に住み続けるためには、美しい自然環境や水資源などを保つとともに、医療・福祉の充実や、高齢になっても雪の処理や買物支援など生活に必要なサービスを安心して受けられる、確かな「むら」の確立が重要です。

このことから、地域住民の連携さらには北信圏域の広域的な連携により、安心して快適に暮らせる環境を整備し、「自然とぬくもりに包まれた、暮らしやすいむらづくり」の確立を目指します。

【施策の基本的方向】

(1) 安心・安全な生活環境の確保

安心・安全な生活を営むための社会基盤の整備や、地域の安全を強化するための防災面の強化を図ります。

(2) 医療・介護・高齢者福祉の充実

高齢者の増加に対応し、質の高い高齢者福祉サービスの充実を図る一方で、健康寿命を延ばす取り組みを推進します。

(3) 美しい自然環境の保全

住民が誇りとする本村の自然環境や、まちなかの風情の保全に取り組みます。

各基本目標における数値目標

各目標における令和6年度末を目標とした数値目標

目標 施策	指 標	担当課	平成30年度 (実績値) 基準値	令和6年度末 目標値
基本目標1 野沢温泉村の特性を活かした魅力ある就業機会を創出する				
	1 就業者比率	観光産業課	81.5%	82.1%
基本目標2 交流から転入への新しい流れをつくる				
	2 転入者数	民生課	249 人	249 人
	3 転出者数	民生課	276 人	200 人
	4 野沢温泉ライナー乗車数	総務課	113,811 人	130,000 人
基本目標3 安心して結婚・出産・子育てできる環境をつくる				
	5 合計特殊出生率	民生課	1.52	1.87
基本目標4 自然とぬくもりに包まれた、暮らしやすいむらをつくる				
	6 消防団員数	総務課	183人	200人
	7 村の施策全体の満足度	総務課	66.7%	68.1%
	8 要介護認定者割合	民生課	15.96%	17.10%

各施策における重要業績評価指標（KPI）

目 標	重要業績評価指標	担当課	平成30年度 (実績値) 基準値	目標値 (令和6年度末)
基本目標1 野沢温泉村の特性を活かした魅力ある就業機会を創出する				
施策I 起業支援や地域産業の安定・拡大による雇用の創出				
	1 新規起業件数	観光産業課	2件(累計)	7件(累計)
	2 青年就農件数	観光産業課	1件(累計)	3件(累計)
	3 地域おこし協力隊員数	総務課	5人(累計)	10人(累計)
施策II 観光産業の強化と新たな観光産業連携の推進				
	4 スパリーナ利用者数	観光産業課	47,601人	52,300人
	5 ふるさとの湯利用者数	観光産業課	44,976人	45,600人
	6 野沢温泉スキー場利用者数	観光産業課	420,939人	427,700人
	7 観光入込客数	観光産業課	720,100人	850,000人
基本目標2 交流から転入への新しい流れをつくる				
施策I 観光と交流のまちづくりの推進				
	8 フリースポット箇所数	観光産業課	11箇所(累計)	15箇所(累計)
	9 道の駅利用者数	観光産業課	0人	120,000人
	10 休日の滞在人口率	総務課	2.48	2.75
施策II 情緒あふれるまちづくりの推進				
	11 まちづくり推進事業交付件数	観光産業課	329件(累計)	404件(累計)
	12 風情ある街並み推進の満足度	観光産業課	47.5%	50.0%
施策III 交流から定住への推進				
	13 15歳以下の子どもがいる世帯の転入数	民生課	13件	13件
	14 移住相談件数	総務課	49件(累計)	63件(累計)
基本目標3 安心して結婚・出産・子育てできる環境をつくる				
施策I 安心して結婚・子育てできる環境づくりの推進				
	15 子育て支援の満足度	総務課	77.7%	80.0%
施策II 子育て世代への経済的支援の充実				
	16 若者世帯家賃補助交付件数	建設水道課	16世帯(累計)	16世帯(累計)
	17 ながの子育て家庭優待バスポート事業加盟店舗件数	教育委員会	13店舗(累計)	15店舗(累計)
基本目標4 自然とぬくもりに包まれた、暮らしやすいむらをつくる				
施策I 安心・安全な生活環境の確保				
	18 避難カード配布世帯数	総務課	-	全戸
	19 災害時相互応援協定締結自治体数	総務課	2自治体(累計)	3自治体(累計)
施策II 医療・介護・高齢者福祉の充実				
	20 生きがいデーサービス参加者数	民生課	665人	876人
	21 健康づくり・介護予防施策の満足度	民生課	78.9%	80.0%
	22 高齢者支援事業の満足度	総務課	82.1%	85.0%
	23 特定健康診査受診率	民生課	54.1%	60.0%
施策III 美しい自然環境の保全				
	24 太陽光パネル補助金交付件数	総務課	1件(累計)	3件(累計)
	25 小水力発電箇所数	総務課	0箇所(累計)	3箇所(累計)
	26 新エネルギー事業満足度	総務課	60.5%	65.0%
	27 森林整備地域活動支援交付金事業の協定数	観光産業課	6件(累計)	8件(累計)

具体的な施策

章	具体的な施策	具体的事業	事業の方向	総合戦略の区分
1	①「野沢温泉物語」ブランドの商品拡大とPR・販路の拡大に向けた取り組みを、民間と協力して行います。	野沢温泉物語ブランド推進事業	継続	1-I
1	②宿泊施設が行うバス・トイレ付の客室整備を推進し、工事に対する補助金制度導入に取り組みます。	宿泊施設快適化事業	継続	1-I
1	③キャンペーンの実施などにより、村内の消費を刺激し活性化に向けた取り組みを推進します。	村消費活性化補助金事業	継続	1-I
1	④商工会の運営費に対する補助を行い、商工会運営の円滑化を図ることにより、地域産業の活発化を支援します。	商工会運営補助金事業	継続	1-I
1	⑥学校給食や宿泊施設等における地産地消を地元生産者と協力して取り組みます。	地域食材活用事業	継続	1-I
1	⑦農業の新たな担い手確保に向けた取り組み（就労体験など）を支援します。	青年就農給付金事業	継続	1-I
1		農業就労体験事業	新規	1-I
1	⑧野菜など特色ある農産物等の直売所での販売や6次産業化の取り組みを支援します。	道の駅運営事業	新規	1-I
1		野沢菜振興事業	継続	1-I
1	⑨新たな企業の進出を支援するため、事業所取得等に対する補助、税制優遇などの施策を創設します。	企業誘致事業	新規	1-I
1	⑩企業や新規事業参入に必要とする経費の一部を補助し、新たな需要や雇用の創出等により、商工業活性化を図る。	起業支援事業	新規	1-I
1	⑪求職者と村内事業者との雇用のミスマッチ解消に向けた取り組みを関係団体等と連携して行います。	雇用マッチングの推進	継続	1-I
1	⑫まちづくりを担う雇用の創出を推進します。	地域おこし協力隊	継続	1-I
1	①ウインターシーズンにおける野沢温泉村の魅力発信の強化や、グリーンシーズンにおける野沢温泉村の魅力を再発見する取り組みと情報発信を推進します。	観光団体補助金事業	継続	1-II
1	②スパリーナの老朽化箇所を改修し、観光施設として存続することにより、観光客の増加、あわせて雇用の場として活用を図ります。	野沢温泉スパリーナ改修事業	継続	1-II
1	③老朽化しているリフト等施設の効率的な配置など、魅力的なスキー場にリニューアルを行うことにより、観光客の増加、あわせて雇用の場としての活用を図ります。	野沢温泉スキー場リニューアル事業	継続	1-II
1	④夏期におけるグレンデ等を有効活用し、夏期観光施設の充実など夏期観光客の増加、観光産業の強化を図ります。	野沢温泉スポーツ公園整備事業	拡充	1-II
1		天空の展望台整備事業	新規	1-II
1		スタカ湖キャンプ場整備事業	新規	1-II
1	⑤ふるさとの湯の施設の充実を進め、くつろぎのある施設とすることにより誘客を図ります。	ふるさとの湯改修事業	拡充	1-II
1	⑥自然観光と歴史・文化を連携し、新たな観光ルートの形成を推進します。	広域観光連携事業	継続	1-II
1	⑦市町村の広域連携により、北陸新幹線飯山駅を中心に野沢温泉をはじめ斑尾高原、北志賀高原、地獄谷野猿公苑などの観光地を結び、周遊観光バスの支援を行います。	広域二次交通事業	継続	1-II
1	⑧観光農業など観光と農業が連携した取り組みを推進し、農業体験や自然体験など長期滞在型の体験型観光の導入により、定住に向けた地域住民との交流を図ります。	農業・自然体験事業	継続	1-II

具体的な施策

章	具体的な施策	具体的事業	事業の方向	総合戦略の区分
1	①スパリーナの老朽化箇所を改修し、観光施設として存続することにより、観光客の増加を図ります。	野沢温泉スパリーナ改修事業	継続（再掲）	2-I
1	②老朽化しているリフト等施設の効率的な配置など、魅力的なスキー場にリニューアルを行うことにより、観光客の増加を図ります。	野沢温泉スキー場リニューアル事業	継続（再掲）	2-I
1		野沢温泉スポーツ公園整備事業	拡充（再掲）	2-I
1	③夏期のゲレンデ有効活用に向け、夏期観光施設の充実など夏期観光客の増加、観光産業の強化を図ります。	天空の展望台整備事業	新規（再掲）	2-I
1		スタカ湖キャンプ場整備事業	新規（再掲）	2-I
1	④ふるさとの湯の施設の充実を進め、くつろぎのある施設とすることにより誘客を図ります。	ふるさとの湯改修事業	拡充（再掲）	2-I
1	⑥ウインターシーズンにおける野沢温泉村の魅力発信の強化や、グリーンシーズンにおける野沢温泉村の魅力を再発見する取り組みと情報発信を推進します。	観光団体補助金事業	継続（再掲）	2-I
1	⑦住民や観光客への情報提供など、誰もがいつでもどこでも情報を無料で入手できるという付加価値を高め、さらには交流へと結びつけるための情報設備の整備を図ります。	Wi-Fi環境整備事業	拡充	2-I
1	⑧周辺市町村との連携により広域観光ルートの形成を図ります。	広域観光連携事業	継続（再掲）	2-I
1	⑨観光農業など観光と農業が連携した取り組みを推進し、農業体験など長期滞在型の体験型観光の導入により、定住に向けた地域住民との交流を図ります。	農業・自然体験事業	継続（再掲）	2-I
1	⑩地元食材と地元農林産物加工品等を提供する複合施設を建設し、直売所の通年営業化と、道の駅認定取得により、閑散期を含めた集客の増加を図ります。	道の駅運営事業	新規（再掲）	2-I
1	⑪ふれ愛の森公園の老朽化した施設の改修と計画的な設備の更新により、夏期合宿の誘致などに取り組みます。	ふれ愛の森公園改修事業	継続	2-I
1	②本村の自然に合致したゾーンごとのまち並みの形成、景観づくりに向け、景観改修に対する支援を行うとともに、村民の景観に対する理解を深めます。	まちづくり推進事業	継続	2-II
1	③つつじ山遊歩道を整備し観光資源としての魅力を高めます。	つつじ山遊歩道整備事業	新規	2-II
1	④情緒あふれる景観づくりに向け、電線の埋設化、電柱の撤去を推進します。	温泉街無電柱化推進事業	新規	2-II
1	②耕作放棄地の抑制と農地の集約化を図ります。	日本型直接支払い交付金事業	継続	4-III
1		農地中間管理事業	継続	4-III
2	①空き家の有効活用に向けた情報収集を行い、移住・定住に向けた取り組みを推進します。	空き家調査事業	継続	2-III
2	②村を担う若者層のIターン、Jターン、Uターンを促すため、老朽化した村民住宅の建て替え、若者住宅の建設に取り組みます。	若者住宅建設事業	継続	2-III
2		魅力情報発信事業	継続	2-III
2	③定住希望者に向け、住まいや暮らし、本村の豊かな自然や旬の地元食材など、四季折々の魅力を情報発信するとともに、相談窓口の開設や移住体験ツアーの開催に取り組みます。	移住相談窓口の開設	新規	2-III
2		移住ガイドブック作成事業	新規	2-III

具体的な施策

章	具体的な施策	具体的事業	事業の方向	総合戦略の区分
2	③子育て世代など若い世代の居住に係る経済的負担の軽減を図ります。	若者世帯家賃補助	継続	3-II
2		村道舗装補修事業	継続	4-I
2	①生活に不可欠な道路・上下水道の整備や適正な長寿命化対策を推進します。	橋梁長寿命化修繕事業	継続	4-I
2		上下水道長寿命化修繕事業	継続	4-I
2	②地域住民の通勤・通学等の交通支援をすることで、暮らしやすいむらづくりに取り組みます。	バス運行補助事業	継続	4-I
2	③地域防災の要である消防団の安全装備品や消防車両等施設の整備を図り、消防団員の安全確保、消防力・防災力の強化を図ります。	消防施設の充実	継続	4-I
2	④消防団員の活動服等装備品を整備することにより、活動環境の向上や消防団活動のイメージアップを図るとともに、団員OBを中心に地域において災害発災時のみ消防団活動を補完する機能別消防団員を組織するなど、地域防災力の強化を図ります。	消防団員数の維持確保	継続	4-I
2	⑤携帯電話通信網を利用した移動系防災行政無線を整備し、非常災害時における災害情報の収集・伝達手段を確保します。	防災行政無線機整備事業	新規	4-I
2	⑥ハザードマップの整備、避難所や避難経路を示す避難カードの作成、災害に関する啓発事業の実施や、屋外拡声装置（Jアラート接続可能）の更新を行うとともに、地域バランスを考慮した災害時等相互応援協定の締結などに取り組みます。	防災・減災対策事業	拡充	4-I
2	⑦弱者世帯に対して屋根や住宅周辺の除排雪のための住宅除雪支援員を派遣します。	住宅除雪支援員派遣事業	継続	4-I
2	⑧豪雪地域に暮らす村民の雪下ろしによる身体的負担の軽減や作業中の転落事故等を未然に防ぐため、雪下ろし作業を不要とする克雪住宅の整備を促進します。	克雪住宅普及促進事業	継続	4-I
2	⑨北信地域の地域経済・生活圏形成のため、効率的な行政運営を近隣市町村と連携して行います。	定住自立圏構想の推進	継続	4-I
2	⑩住民の暮らしを見守る防犯カメラを設置し、犯罪を抑制します。	安心見守りカメラ設置事業	継続	4-I
2	①生活に必要な日用品・食料品の買い物などの交通移動等の支援をします。	バス運行補助事業	継続（再掲）	4-II
2		重度身体障がい者交通費助成事業	継続	4-II
2	②ひとり暮らし高齢者等の急病や災害等の緊急時に、迅速かつ適切な対応が取れるよう緊急通報装置を無料貸与します。	緊急通報体制整備事業	継続	4-II
2	①情緒あふれる景観づくりに向け、電線の埋設化、電柱の撤去を推進します。	温泉街無電柱化推進事業	新規（再掲）	4-III
2	③森林所有者に代わって、間伐等の森林整備を行い森林環境の保全を図ります。	森林整備活動支援交付金事業	継続	4-III
2	④小水力発電や太陽光パネルなど循環型社会を目指した生活環境の保全に努めます。	新エネルギー推進事業	拡充	4-III
3・4	①子どもたちを見守るネットワークの強化を地域全体で図ります。	こども地域見守り隊事業	継続	3-I
3・4	②出産から育児に関する相談や、母親の交流の場、放課後の子どもの居場所づくり、一時保育や病後児保育など多様なニーズに応じた保育サービスの提供を行い、安心して子育てができる環境を推進します。	子育て世代包括支援センター運営事業	新規	3-I

具体的な施策

章	具体的な施策	具体的事業	事業の方向	総合戦略の区分
3	⑦妊娠期から産後まで切れ目のない支援を展開し、安心して出産や子育てできる取り組みを推進します。	妊婦健診	継続	3-I
3		マタニティセミナー	継続	3-I
3		乳幼児健診	継続	3-I
3		離乳食教室	継続	3-I
3		健康相談	継続	3-I
3	②安心して妊娠できる環境を整備するとともに、出産を希望し不妊治療を受けている夫婦に治療費の一部助成など、経済的負担の軽減に取り組みます。	不妊治療助成事業	継続	3-II
3	④子ども医療費助成や保育料軽減など子育て世代への経済的負担の軽減を図ります。	福祉医療費給付事業	継続	3-II
3・4		保育料減免事業	継続	3-II
3・4	⑤子育て家庭が買い物等の際に割引などの各種サービスを受けられる事業を、ながの子ども・子育て応援県民会議と連携・協働して取り組みます。	ながの子育て家庭優待パスポート事業	継続	3-II
3・4	⑥次代を担う子どもの健全な育成を支援します。	児童手当制度	継続	3-II
3・4		児童扶養手当制度	継続	3-II
3・4		特別児童扶養手当制度	継続	3-II
3	③高齢者が住み慣れた地域で元気にいきいきと暮らせるよう、生きがいつくりと健康寿命を延ばす取り組みを推進します。	生きがいデーサービス事業	継続	4-II
3		まめに暮らそう会事業	継続	4-II
3		いきいき大学	継続	4-II
3	④要介護高齢者及びひとり暮らし高齢者に対しサービスを提供することにより、住み慣れた地域で引き続き生活していくことを支援します。	包括的支援事業	継続	4-II
3	⑤良質な医療サービスを受けられるよう、村内医療体制の維持・充実と近隣市町村との連携を図るとともに、健康維持増進のため各種健診受診促進に取り組みます。	市川診療所の設置運営	継続	4-II
3		健康増進事業	継続	4-II
3		管内医療機関夜間休日運営補助	継続	4-II
3		予防接種事業	継続	4-II
3	⑥高齢者が長電バスを利用し、通院等する際の交通費を助成することで、受診勧奨と共に経済的負担を軽減します。	高齢者通院等交通費助成事業	新規	4-II
3	⑦村内における医師の確保を図るため、将来、村内において医師の業務に従事しようとする学生に対し、経済的負担の支援を行います。	医師奨学資金貸付事業	継続（再掲）	4-II
4	③放課後子ども教室（遊友くらぶ）など、親が安心して子供たちの過ごせる場所を提供します。	放課後子ども教室（遊友くらぶ）推進事業	継続	3-I
4	④子ども達が遊びや交流を通じて健やかに育ち、心身たくましく成長できる環境をつくります。	児童館の運営	継続	3-I
4	⑤質の高い幼児期の教育と保育の向上を図るため、教育・保育の一体的な提供の場を充実します。	幼保連携型認定こども園の運営	継続	3-I
4	⑥延長保育や一時保育のほか多様なニーズに対応した保育サービスの充実を推進します。	幼保連携型認定こども園の運営	継続（再掲）	3-I

具体的な施策

章	具体的な施策	具体的事業	事業の方向	総合戦略の区分
4		語学指導を行う外国青年招致事業	継続	3-I
4	⑧豊かな国際感覚を身に付ける「英語学習」や「国際交流」の強化を推進します。	保小中一貫教育・高校連携教育推進事業	継続	3-I
4		サンクトアントン親善交流事業	継続（再掲）	3-I
4		⑨子どもたちの視野を広げる保・小・中の一貫教育、高校との連携の推進や相互の交流体験学習の強化を推進します	保小中一貫教育・高校連携教育推進事業	継続（再掲）
4	⑩未婚者への結婚支援を周辺地域や交流都市と連携して取り組みます。	出会い応援婚活事業	継続	3-I
4	⑪遠距離通園の通園に係る保護者の負担軽減を図ります。	通園バス運行業務委託事業	継続	3-II
4	⑦子供たちの教育にかかる経済的負担の支援を行います。また、奨学資金貸付制度の拡大・充実を図ります。	医師奨学資金貸付事業	継続	3-II
4		就学援助費支給制度	継続	3-II
4		奨学資金貸付制度	継続	3-II
5	⑫姉妹都市提携しているサンクトアントンと千葉県御宿町や友好都市協定のある東京都稲城市との交流の深化を図ります。	サンクトアントン親善交流事業	継続	2-I
5		御宿町稲城市都市交流事業	継続	2-I